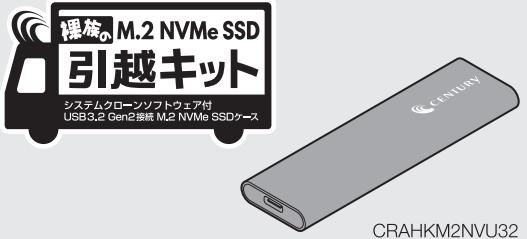


取扱説明書



このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本書には重要な注意事項や本製品の取り扱い方法が記載されています。ご使用になる前に本書をよくお読みのうえ、本製品を正しく安全にお使いください。また、お読みになったあとも大切に保管し、必要に応じてご活用ください。

本書はコピー作業を詳細に解説した取扱説明書です。簡単にコピー作業を行いたい場合は、別紙の「引っ越しクイックガイド」をお読みください。

CENTURY
2023/04/25

保証書

保証規定

- 弊社の保証は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理または交換をお約束するものです。したがいまして、本保証によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 本製品は、本保証書に明記された保証期間を設けております。販売店より発行された購入証明書に記載された日付より保証期間が発生するものとします。取扱説明書の注意書きにしたがって、正常な使用状態で万一保証期間内に故障した場合は無償で修理いたします。(修理が不可能な場合は在庫などの関係上、相場品をもって交換させていただる場合がございます。)
- 購入証明書は、販売店の発行した弊社製品の型番と購入日が記載された領収書や納品書を指します。通常等で領収書や納品書が無い場合はご購入履歴を印刷した物を添付してください。
- 保証期間中であっても以下のようの場合には保証いたしかねます。
 - a. 購入日を証明する資料を提示されない場合。
 - b. 購入日を証明する資料が改ざんされた疑いのある場合。
 - c. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - d. 事故等の外部要因に起因する故障および損傷。
 - e. 買い上げ後の輸送、移動等における落下・衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障および損傷。
 - f. 接続している他の機器に起因して生じた本製品の故障および損傷。
 - g. 特定機種でのみ発生する動作不良等。(相性の問題)
 - h. 説明書に記載の使用方法、または注意に反するお取り扱いによって生じた故障および損傷。
 - i. 改造または使用の責任に帰ると認められる故障および損傷。
 - j. 正常な使用において消耗品が自然消耗、耗耗等した場合。
 - k. オークション等を含む個人間販売や古販売、または譲渡によって製品を入手した場合。
- 保証期間外を問わず、すべてセンドバックによる修理対応とさせていただきます。尚、保証期間内の送料は、発送時はお客様のご負担、修理完了後の製品の返送時は弊社の負担とさせていただきます。
- 本保証、または他のいかなる示示または明示の保証のものでも、弊社の責任は上記に記載する修理に限られます。いかなる保証違反についても、これらの救済を唯一の救済手段といいます。弊社は、保証違反または他のいかなる法理論から生じる直接的、特別、付随または間接的な損害について責任を負いません。この場合、問題が出ないように両製品を離して設置してください。
- 本製品は日本国内のご家庭での使用を前提としております。日本国外での使用、特殊な工場内での使用、AC100Vとは異なる電圧下で動作させた場合の責任は負いかねます。
- 本製品にソフトウェアが含まれる場合、一般的な日本語の環境での使用を前提としており、日本語以外の表示環境などの動作では異常が生じる可能性があります。
- 本製品はM.2 NVMe SSD組み込み用途用です。
- 本製品はPC内OSSD、HDDを交換するための製品になりますが、交換を行うことでPC本体のメーカーの保証規定から外れる場合があります。あらかじめご了承のうえ、作業を行ってください。
- 製品の保守部品の保管期間は生産完了後3年間とさせていただきます。その後の修理等に関するご要望はお問い合わせいたしかねる場合がございます。
- 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 本保証は日本国内でのみ有効とさせていただきます。日本国外への保守対応、修理対応は行いません。

This warranty is valid only in Japan.

保証期間 ご購入から 1 年間

※中古販売/オークション等のご購入を除きます。
※保証期間内の修理の際、ご購入時のレシート等をご同梱いただけます。
紛失しないように大切に保管してください。

1. 安全上のご注意(必ずお読みください)

※この項に記載しております注意事項、警告表示には、使用者や第三者への内体的危険や財産への損害を未然に防ぐ内容を含んでおりますので、必ずご理解のうえ、守っていただくようお願いいたします。
※次の表示区分に閑しましては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害程度を表します。

! 注意指示事項 **!** ケガに注意

! 警告 この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性を想定した内容を示します。

■煙が出る、異臭がある、異音ができる
煙が出る、異臭がある、異音ができるときはすぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店へ修理を依頼されるか、サポートセンターまでご連絡ください。

■機器の分解、改造をしない
機器の分解、改造をすることは火災や感電の原因となります。点検および修理は、お買い上げの販売店へ依頼されるか、サポートセンターまでご連絡ください。

■機器の内部に異物や水を入れない
筐体のすきまから内部に異物や水が入った場合は、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店へ修理を依頼されるか、サポートセンターまでご連絡ください。

■湿度の高い場所、水気のある場所では使用しない
台所や風呂場など、湿度の高い場所、水気のある場所では使用しないでください。感電や機器の故障、火災の原因になります。

■電池の指定許容範囲を守る
機器指定の電圧許容範囲を必ず守ってください。
電池を越えた電圧での使用は火災や感電、故障の原因となります。

■電池が鳴り出したら電源ケーブルに触れない
感電したり火災の原因になります。
■めた手で機器に触れない
めたままの手で機器に触れないでください。感電や故障の原因になります。

! 注意 この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害ないし物的障害を負う可能性を想定した内容を示します。

4. 製品仕様

商品名	裸族のM.2 NVMe SSD 引越しキット
型番	CRAHKM2NVU32
インターフェイス側	M.2 NVMe SSD
ホスト側	USB 3.2 Gen2(理論値最大10Gbps)
USBコネクタ形状	Type-C
USBケーブル長	約40cm(コネクタ部除く)
寸法	幅103.5mm x 高さ8.6mm x 奥行き31mm
重量	約26g(ケーブル含まず)
温度・湿度	温度5°C~35°C・湿度20%~80% (結露しないこと、接続するPCの動作範囲内であること)

※本製品にM.2 SSDは含まれておりません。

5. 製品内容

- CRAHKM2NVU32 本体
- 専用USBケーブル(Type-A ⇄ Type-C) x1
- 放熱シート x1
- スペーサー x1
- スペーサー固定ネジ x1
- ミニドライバー x1
- ソフトウェアCD-ROM x1
- 引っ越しクイックガイド
- 取扱説明書 / 保証書(本書)

6. 対応機種

Windows 11、10、8.1

※intel製USBホスト推奨。
※Home / Pro Editionのみを動作対象とします。
※PCカード接続のUSBポートは、電力の供給が不足して動作しない場合があります。

7. 対応デバイス

M-Key / B&M-Key形状のM.2 NVMe規格SSD (Type-2280 / 2260 / 2242 / 2230)

※SATAまたはAHCI規格のM.2 SSDには対応しておりません。
※B-Key形状のM.2 SSDには対応しておりません。

※ヒートシンクが装着されているM.2 SSDは、取り付けが行えません。

対応 22mm幅M.2 NVMe規格SSD



非対応 M.2 SATA / AHCI 規格SSD



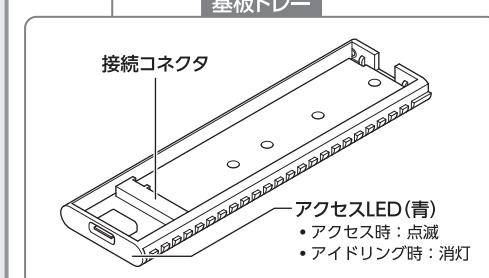
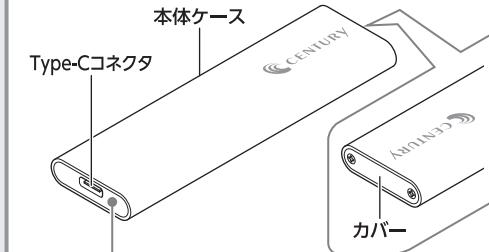
2. 制限事項

- 本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失等については、弊社では一切その責を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。このような環境下での使用に関しては一切の責任を負いません。
- 他の電気製品やワイヤレス製品と本製品を近づけた場合、相互に影響して誤動作やノイズ等が発生する場合があります。この場合、問題が出ないように両製品を離して設置してください。
- 本製品は日本国内のご家庭での使用を前提としております。日本国外での使用、特殊な工場内での使用、AC100Vとは異なる電圧下で動作させた場合の責任は負いかねます。
- 本製品にソフトウェアが含まれる場合、一般的な日本語の環境での使用を前提としており、日本語以外の表示環境などの動作では異常が生じる可能性があります。
- 本製品はM.2 NVMe SSD組み込み用途用です。
- 本製品はPC内OSSD、HDDを交換するための製品になりますが、交換を行うことでPC本体のメーカーの保証規定から外れる場合があります。あらかじめご了承のうえ、作業を行ってください。
- 製品の保守部品の保管期間は生産完了後3年間とさせていただきます。その後の修理等に関するご要望はお問い合わせいたしかねる場合がございます。
- 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 本保証は日本国内でのみ有効とさせていただきます。日本国外への保守対応、修理対応は行いません。

3. ご使用の前に

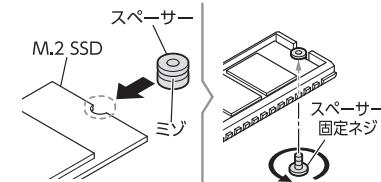
- 本書の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書は万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたら、弊社サポートセンターまでご連絡いただけますようお願いします。
- 記載の各商品、および製品、社名は各社の商標ならびに登録商標です。
- イラストと実際の商品とは異なる場合があります。
- 改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。

8. 各部の名称とはたらき

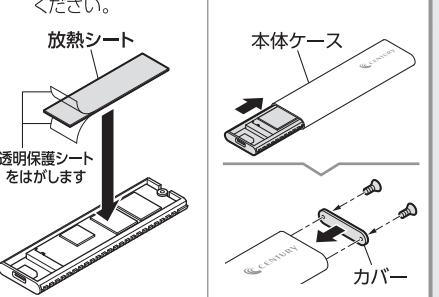


※本製品をお取り扱いの際には、ケース・基板のフチなどでケガをしないようにご注意ください。

3 スペーサーとスペーサー固定ネジでM.2 SSDを基板に固定します(図は2280の場合)。
※スペーサー固定ネジの締めすぎにご注意ください。



4 ①M.2 SSD表面の中央付近に放熱シート(付属)を貼ります。
※放熱シートは傷みやすいため、貼りなおしは最小限に留めてください。



9. M.2 SSDの取り付け方法

M.2 SSD接続の前に

! M.2 SSDおよび本製品の基板部は精密機器ですので、衝撃には十分ご注意ください。

! M.2 SSD接続の際には、静電気に十分注意してください。人体に溜留した静電気が精密機器を故障させる原因になることがあります。

! すでにデータの入っているM.2 SSDを接続する場合は、接続時の不測の事態に備えてデータのバックアップを必ず行ってください。

! 本製品内部や底面カバー、M.2 SSDの基板面、コネクタ等で手を切らないよう、十分ご注意ください。

1 ①本体ケースからカバーを取り外します。

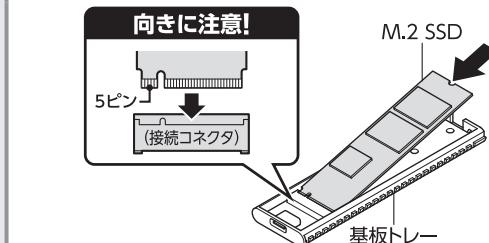


2 ②本体ケースの中から基板トレーを取り出します。 ※反対側から押し出してください。



2 M.2 SSDを接続コネクタに差し込みます。 ※端子部の形状が合わない場合、非対応のSSDの可能性があります。

本書[7. 対応デバイス]で端子形状をご確認ください。



△ 注意 | 本製品使用時の温度について
使用時には筐体全体を使って放熱を行います。
長時間肌に触れたり、熱に弱い物の近くに設置しないようにしてください。またM.2 SSDは、高温になると速度が低下する傾向にあるようです。
夏場などで室温が高い場合は、エアコンを入れるなどして冷却を行ってください。

11. 付属ソフト「CloneDrive2」の使用方法

本項では、付属ソフトウェア「CloneDrive2」の使用方法を説明します。
※画面は開発中のものです。実際の画面とは一部異なる場合があります。

CloneDrive2とは

- OSがインストールされたSSDのデータを、本製品に接続したSSDにコピーすることができるクローンソフトウェアです。
- OSなどのシステム情報も丸ごとコピーされるため、コピー後のSSDをPC内蔵のSSDと取り替えるだけで、以前と同じように使用することができます。
- SSD内のデータ使用容量、パーティションを判断してコピーを行うので、容量が大きいSSDにコピーを行った際でも、後からパーティション操作を行う必要はありません。
- また、フィルター機能でコピーするパーティションやファイルを選択することもできるので、容量が小さいSSDにコピーして入れ替えることもできます。

- 本ソフトウェアは、本製品を接続しないと使用することはできません。
また、本製品に接続したSSD以外のディスクにはコピーできません。
- 本ソフトウェアの初回起動時、「アクティベーション」と呼ばれる認証作業が必要となります。
アクティベーションにはインターネット環境が必要です。
- コピーは内蔵SSDから本製品に接続したSSDへのみ可能です。コピーした内容を再び内蔵ドライブに書き戻すことはできません。
また、本製品に接続したSSD以外へのコピーもできません。
- コピーしたSSDは、別のPCでは起動できません。
- Windowsのシステムファイルの総容量より小さい容量のSSDにはコピーできません。
- 本ソフトはWindows専用となります。
リカバリ機能などのPC独自機能や他OSのコピーはできません。
- 本ソフトの使用について恒久的なサービス提供を保証するではありません。
状況によりサービス提供を終了する可能性があります。
- コピー元のSSDに異常がある場合、コピーが正常に行えない場合があります。
- 本製品は個人向けとなり複数台のPCのコピーを行うことを想定しておりません。
コピー可能な台数は7日間で5台までとなります。
それ以上のコピーをご検討の方は、
弊社「これdo台」シリーズをご検討ください。
【これdo台シリーズ】
<https://www.century.co.jp/products/pc/do/>

ソフトウェアを起動する

- ソフトウェアを起動する前に本製品がPCと接続されているかを確認ください。
- PCに光学ドライブがない場合、弊社Webサイトからソフトウェアをダウンロードすることも可能です。

[ダウンロードURL]

<https://www.century.co.jp/support/download/>

- 1 付属のCD-ROMを光学ドライブにセットし、CD-ROM内の「CloneDrive2」をダブルクリックすると、ソフトウェアが起動します。
ソフトを頻繁に使用する場合は、デスクトップなど任意の場所にコピーしてください。
※ソフトウェアがCD-ROM収載のものよりバージョンアップしている場合がありますので、上記ダウンロードURLから最新版をダウンロードすることをおすすめします。

ソフトウェアの使用方法

- 1 ソフトウェアを起動すると、メイン画面が表示されます。



左側がコピー元のドライブ（システムドライブ）、右側がコピー先のドライブになります。
コピー元の「Data - xxGB」に表示されている容量とコピー先の総容量を比較して、コピー先の容量が大きければ、そのままコピーを開始することができます。

- ①コピーを実行するには「スタート」をクリックします。

★初回使用時に、アクティベーション画面が表示されます。
お使いのPCがインターネットに接続されていることをご確認のうえ、「アクティベーション」をクリックしてください。



※アクティベーションに失敗する場合、本製品の接続とインターネット接続が正常に行われているかご確認ください。

- ②コピーを続行するか確認する画面が表示されますので、問題なければ「はい」をクリックします。



2 コピーが開始されると、パーセンテージが表示され、100%に達すればコピー完了となります。



※コピー前にファイル解析を行うため、ファイル数が多いほど、コピー開始までに時間がかかる場合があります。

- 3 コピーが終了すると「クローンが完了しました。」の画面が表示されますので、「OK」をクリックします。



フィルター機能を使用する

- 注意** 本機能は上級者向けの機能となります。
操作を誤った場合、コピー先のディスクから起動が行えない場合があります。

コピー元のデータ容量がコピー先のディスク容量より多い場合、そのままではコピーできません。
この場合、フィルター機能を使用してコピーするパーティションやファイルを選択することで、コピー先のディスク容量に収まる場合があります。

- 1 コピー元ディスクの下に表示されている「フィルター」をクリックします。



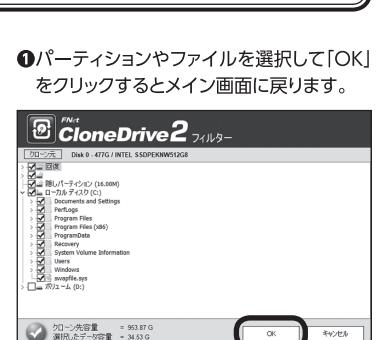
2 コピーするパーティションやファイルを選択する画面が表示されるので、コピーするパーティションやファイルにチェックを入れます。
左側の+マークをクリックすると階層が表示され、さらに細かくファイルやフォルダを選択できます。



※システムに関するファイル（隠しパーティション、Windowsフォルダ、Program Files等）のチェックは外さないでください。

コピー先のディスクで正常にOS起動ができなくなります。

①パーティションやファイルを選択して「OK」をクリックするとメイン画面に戻ります。

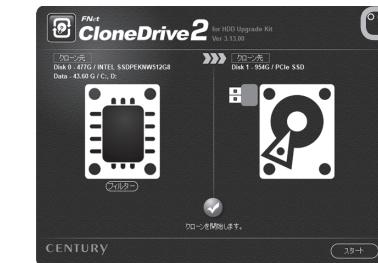


- ②「スタート」をクリックしてコピーを開始します。

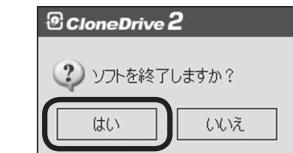


ソフトを終了する

- 1 ソフトウェアを終了するには、右上の「×マーク」をクリックします。

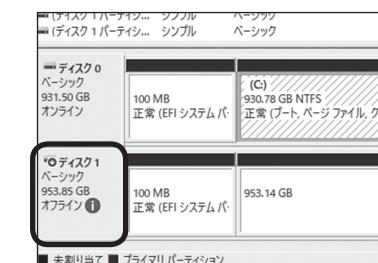


- 2 終了するかの確認画面が表示されますので、「はい」をクリックします。



※コピー直後のコピー先ディスクは、オフライン状態となりデータが見えない状態になりますが、オンラインにする必要はありません。

※コピー元よりコピー先の容量が大きい場合、コピー先の容量に応じて自動的にパーティションサイズが拡張されます。



12. トラブルシューティング

症 状

アクティベーションに失敗する

本製品の接続と、インターネット接続が正常に行われているかご確認ください。
企業内のネットワークなど、特殊なネットワーク環境の場合、アクティベーションができない場合があります。
アクティベーションできない場合、スマートフォン等のテザリング機能等、別のネットワーク環境でのアクティベーションをお試しください。

CloneDriveを起動しても「クローン先のディスクがありません。」と表示される

本製品を接続しない状態で起動した場合に表示されます。
一度ソフトを終了し、製品を接続後、再度ソフトを起動してください。

コピーが終わらない、エラーが出る

コピー元、コピー先のSSDに故障がないかお調べください。
不良セクタのあるSSDはコピーできません。

同じ容量のSSDを接続したが「コピー先の容量が足りません」とエラーが出てスタートボタンが押せない

同じ容量のSSDでもメーカーによって細かい容量が異なります。
また、同じ型番のSSDでもロット差により細かい容量の差がある場合がありますのでご注意ください。

「システムリソースが不足しているため、要求されたサービスを完了できません。」とエラーが出てしまいコピーが中断してしまう

周辺機器をできる限り取り外し、最低限のアプリケーションの起動状態にしてから再度お試しください。
繰り返し同じエラーが出てしまう場合は、システム側の破損や、異常が考えられます。

13. FAQ(よくある質問とその回答)

質 問

デスクトップPCに内蔵の3.5" SATA HDDのデータをコピーすることは可能ですか？

デスクトップPCにM.2 NVMeの空きスロットがあること、本製品に取り付けたSSDの容量がPC内蔵の3.5" HDDの容量より大きい、またはフィルター機能でファイルを容量以内にすればコピー可能です。
ただし、本製品に3.5" SATA HDDを接続して使用することはできません。

不良セクタのあるSSDをコピーすることは可能ですか？

不良セクタ等で読み込みエラーが発生した場合、Clone Drive2のメイン画面で読み込み/書き込みエラーがカウントされ、エラーが多い場合はその段階でコピーが停止します。
また、エラーがあつてもそのままコピーが続行する場合もありますが、コピー完了後にエラーが発生したことを示すメッセージとログファイルがoutputされます。
その場合、コピー先のディスクを入れ替えてのOS起動等は保証できません。

PCIに複数のSSDがある場合、選択してコピーできますか？

起動ディスク以外はコピーできません。

コピーする前にコピー先M.2 NVMe SSDをフォーマットしておく必要がありますか？

必要ありません。
コピー元SSDのファイルシステム、フォーマットで上書きされますので、コピー先M.2 NVMe SSDの内容はどのようなフォーマットであっても消去されます。

コピー元のSSDがC、Dドライブと分割されていますか？

コピー元のSSDの容量に合わせてパーティションサイズが拡大されてコピーされます。
複数のパーティションがあった場合、同じ割合でパーティションが拡大されます。
※パーティションサイズの拡大の割合を変更することはできません。

コピー元のSSDの使用済み容量が少ないのですが、これをコピー元よりも小さなSSDにコピーできますか？

可能です。
コピー先のSSDに合わせてパーティションが作成されます。

14. サポートのご案内

【販売・サポート】

株式会社 センチュリー

【サポートセンター】

〒277-0872
千葉県柏市トヨタ(十余二)249-329

[TEL] 04-7142-7533

(平日 午前10時～午後5時まで)

[FAX] 04-7142-7285

[Web] https://www.century.co.jp

[Mail] support@century.co.jp

～お問い合わせ～
修理をご依頼の場合、必ず事前にサポートセンターにて受付を行ってから発送をお願いいたします。

アンケートにご協力をお願いします

センチュリー商品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

今後の商品開発などの参考にさせていただきますので、下記URLにてアンケートの入力をお願いいたします。
どうぞよろしくお願ひいたします。

～弊社商品につきましてのアンケート～



ソフトウェアを起動する

- ソフトウェアを起動する前に本製品がPCと接続されているかを確認ください。
- PCに光学ドライブがない場合、弊社Webサイトからソフトウェアをダウンロードすることも可能です。

[ダウンロードURL]

<https://www.century.co.jp/support/download/>

- 1 付属のCD-ROMを光学ドライブにセットし、CD-ROM内の「CloneDrive2」をダブルクリックすると、ソフトウェアが起動します。
ソフトを頻繁に使用する場合は、デスクトップなど任意の場所にコピーしてください。
※ソフトウェアがCD-ROM収載のものよりバージョンアップしている場合がありますので、上記ダウンロードURLから最新版をダウンロードすることをおすすめします。

ソフトウェアの使用方法

- 1 ソフトウェアを起動すると、メイン画面が表示されます。



左側がコピー元のドライブ（システムドライブ）、右側がコピー先のドライブになります。
コピー元の「Data - xxGB」に表示されている容量とコピー先の総容量を比較して、コピー先の容量が大きい場合は、そのままコピーを開始することができます。

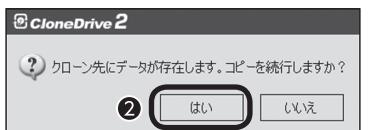
- ①コピーを実行するには「スタート」をクリックします。

★初回使用時に、アクティベーション画面が表示されます。
お使いのPCがインターネットに接続されていることをご確認のうえ、「アクティベーション」をクリックしてください。



※アクティベーションに失敗する場合、本製品の接続とインターネット接続が正常に行われているかご確認ください。

- ②コピーを続行するか確認する画面が表示されますので、問題なければ「はい」をクリックします。



2 コピーが開始されると、パーセンテージが表示され、100%に達すればコピー完了となります。



※コピー前にファイル解析を行うため、ファイル数が多いほど、コピー開始までに時間がかかる場合があります。

- 3 コピーが終了すると「クローンが完了しました。」の画面が表示されますので、「OK」をクリックします。



フィルター機能を使用する

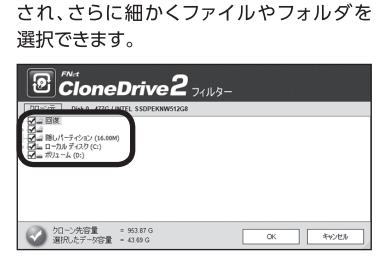
- 注意** 本機能は上級者向けの機能となります。
操作を誤った場合、コピー先のディスクから起動が行えない場合があります。

コピー元のデータ容量がコピー先のディスク容量より多い場合、そのままではコピーできません。
この場合、フィルター機能を使用してコピーするパーティションやファイルを選択することで、コピー先のディスク容量に収まる場合があります。

- 1 コピー元ディスクの下に表示されている「フィルター」をクリックします。



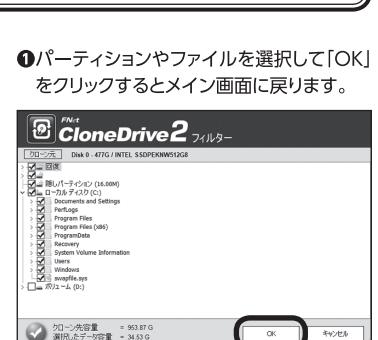
2 コピーするパーティションやファイルを選択する画面が表示されるので、コピーするパーティションやファイルにチェックを入れます。
左側の+マークをクリックすると階層が表示され、さらに細かくファイルやフォルダを選択できます。



※システムに関するファイル（隠しパーティション、Windowsフォルダ、Program Files等）のチェックは外さないでください。

コピー先のディスクで正常にOS起動ができなくなります。

- ①パーティションやファイルを選択して「OK」をクリックするとメイン画面に戻ります。



- ②「スタート」をクリックしてコピーを開始します。



ソフトを終了する